

(広報資料)

平成20年3月3日

建設局

(担当 道路建設課 222・3577)

一般国道162号川東工区（第1工区）の供用開始について
～地元の皆さんと命名した2つの橋とトンネル1箇所がある新ルートが完成～

一般国道162号は、京都市中心部と福井県敦賀市を結ぶとともに、高雄、中川、小野郷及び京北地区などの周辺地域の皆様にとっては、日常生活や経済活動を支える重要な道路です。

しかし、高雄から中川までの川東工区においては、急カーブや道路幅員が狭隘な箇所があり、大型車両のすれ違いが困難なことに加え、これまでから、斜面の崩落や落石などの道路災害が発生していました。

そのため、京都市では、平成12年度から本工区の全長2,150メートルにおいて、新たなバイパスルートの整備に取り組んでおり、このたび、本工区のうち第1工区（事業延長850メートル）について、供用を開始しますので、お知らせします。

記

1 供 用 開 始 平成20年3月29日（土）午後3時（予定）

2 開 通 式 典

日 時 平成20年3月29日（土）午前10時から

場 所 第1工区内 ^{すぎのさと}杉の里トンネル南側

3 事 業 概 要（第1工区）

橋梁2橋（^{こうようはし}紘葉橋、^{みすぎはし}美杉橋）とトンネル1箇所（^{すぎのさと}杉の里トンネル）の新設工事や現道の拡幅工事等を行いました。

なお、橋梁及びトンネルの名称については、当該地が林業や清滝川の自然など地元の皆様にとって愛着ある場所であることから、地元の皆様の御意見を基に命名しました。

（1）事業年度 平成12年度～平成19年度

（2）事業箇所 京都市右京区梅ヶ畑川東地内

（3）事業延長 第1工区 850メートル（全事業延長 2,150メートル）

（4）事業幅員 7.5メートル～9.0メートル（2車線）

（5）事業費 32億円（第1工区）

4 今後の予定

第1工区については、供用開始後も引き続き仮設道路の撤去や災害防止の関連工事のため車線規制等を行います。

第2工区（^{とがのお}梅尾発電所付近～川東工区（第1工区）南側）については、第1工区完成後、早期の事業着手を目指して取り組みます。

